



第1章 「健康都市杉並」の 取り組みについて



1 「健康都市」とは

健康都市とは

「都市の物的・社会的環境の改善を行い、そこに住む人々が互いに助け合い、生活のあらゆる局面で自身の最高の状態を達成するために、都市にある資源を広く活用し、つねに発展させていく都市」とWHO(世界保健機関)は定義しています。

人々の「健康な暮らし」を支える健康な都市を実現するためには、都市環境や住宅環境、地域経済や労働、教育、保健医療資源など、様々な都市の条件や要因を社会全体で整える総合的な取り組みが必要です。「健康な暮らし」に影響を与える要因を「健康決定要因」として下図1-1に、さらに「健康決定要因」の関連性について図1-2「都市住民の健康水準と環境指標の相互関連性」に表しました。

図1-1

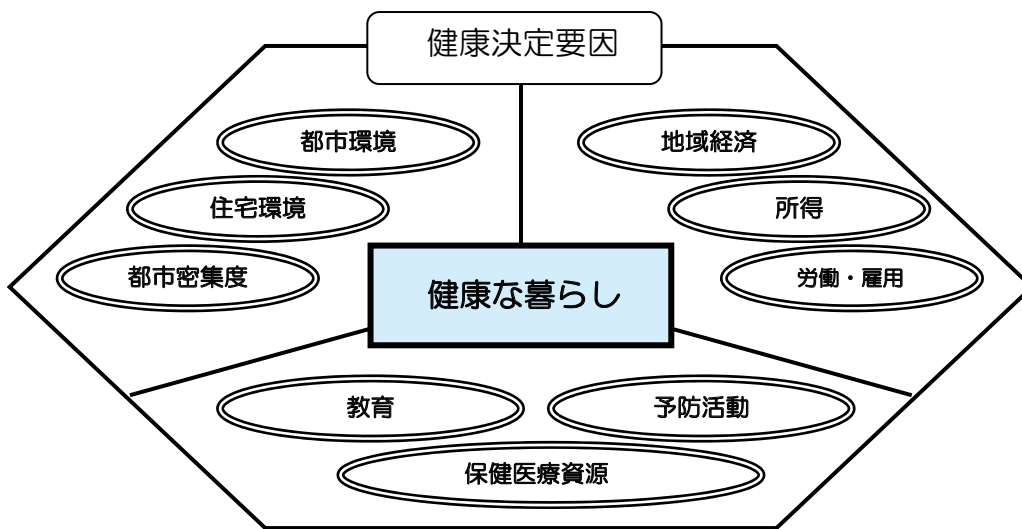
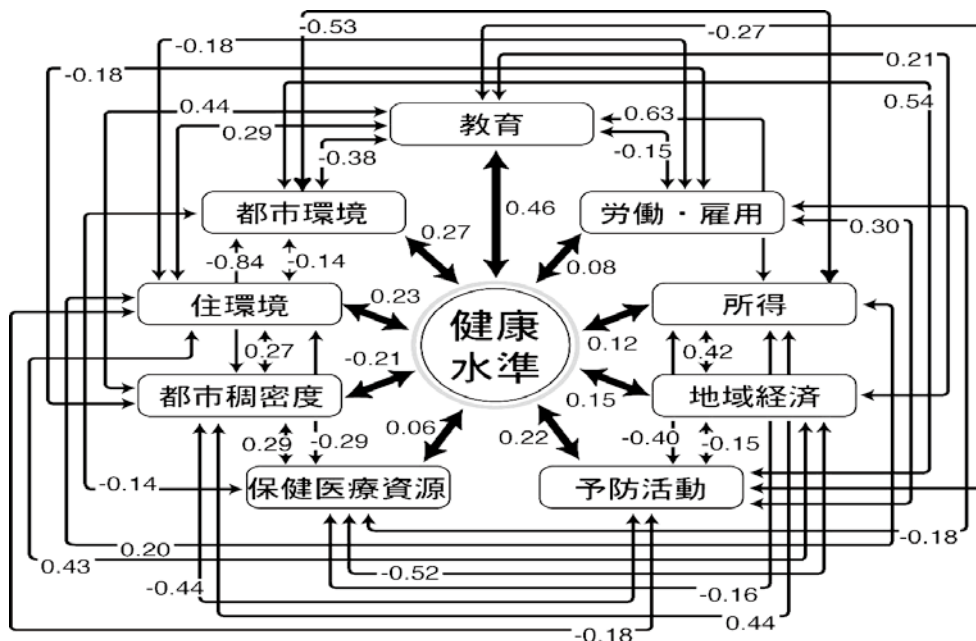


図1-2 都市住民の健康水準と環境指標の相互関連性



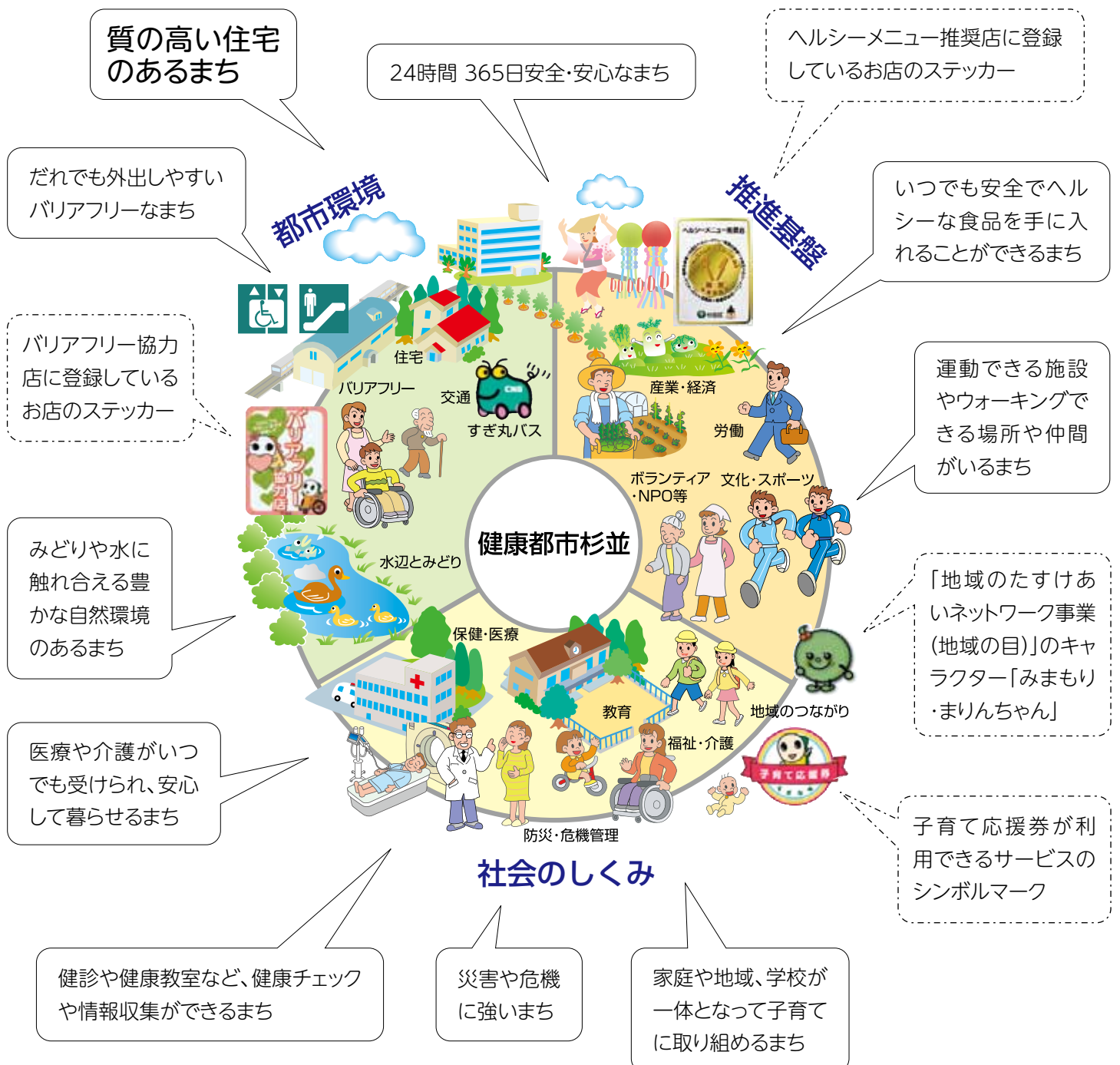
出典：高野健人，中村桂子：An analysis of health levels and various indicators of urban environments for Healthy Cities projects. J E C H 55:263-270,2001

注) 図内の数値は、健康水準および諸指数の関連性の方向と強さを示します。正の数値は、双方向の矢印の一方が高い(低い)程他方も高い(低い)場合を示し、負の数値は、一方が高い(低い)程他方が低い(高い)場合を示します。両者の関連性が強い程その値は大きくなります。

健康都市のイメージ

「健康都市」とは、どのようなイメージでしょうか？
杉並区民の印象について、区民意向調査では次のような回答を頂いています。
○杉並区を「住みよい・まあ住みよいまち」だと思う：95.5%(22年)
○杉並区に対して「私のまち」という愛着を感じる：84.1%(22年)
「杉並区21世紀ビジョン」に基づきめざしてきた「健康都市杉並」のイメージを、下図のようにイラストで表しました。

図2 「健康都市杉並」のイメージ



2 「健康都市杉並」の実現に向けた杉並区の取り組み

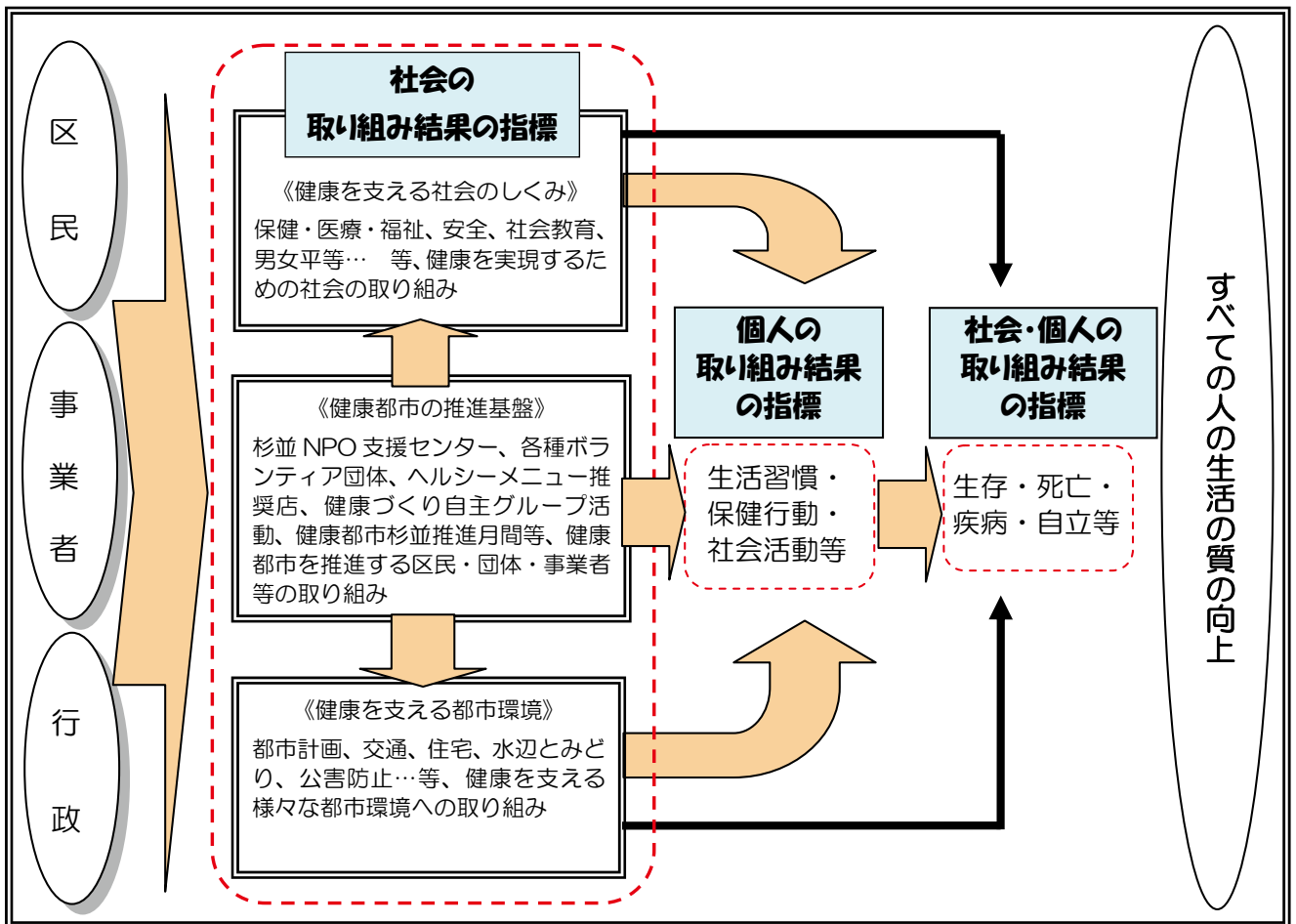
杉並区の取り組み

杉並区では、平成12年に策定された「杉並区21世紀ビジョン」に基づく基本計画のなかで、『健康都市』のさきがけとなる」という推進プランを掲げ、保健、医療、福祉はもとより、あらゆる分野の施策に健康の視点を取り入れ、区民や事業者等との参加と協働により、「健康都市」を創造する取り組みを推進してきました。

健康都市の目標である「すべての人の生活の質の向上」の実現をめざした取り組みの構成要素と健康都市指標*との関係を図3に表しました。

健康都市指標*については、第3章の資料編に掲載しています。

図3 健康都市の取り組みの構成要素と健康都市指標*との関係図




*健康都市指標は、データ収集を開始した平成13年当初は、137指標(社会の取り組み結果の指標45、個人の取り組み結果の指標42、社会・個人の取り組み結果の指標50)でした。毎年、指標の見直しを行い、平成22年の指標数は150指標(社会の取り組み結果の指標59、個人の取り組み結果の指標43、社会・個人の取り組み結果の指標48)となっています。

推進体制の具体例

平成13年1月に、「健康都市」の実現をめざし、庁内全体で連携・協働して健康の視点を取り入れた公共政策づくりを推進するために、「健康都市杉並庁内推進会議」*が設置されました。その会議の下、新たな健康課題のうち、部門間での連携が必要な課題については部会を設置し、課題解決に向けた取り組みをすすめています。

これまでに8部会設置し、4部会終了、4部会が取り組みをすすめています。下表に各部会の取り組み内容の概略を示しました。

<各部会の開始時期と取り組み内容>

部会名	検討期間	取り組み内容
福祉のまちづくり部会	平成13年5月～現在	詳細は、「現在取り組みを推進している主な部会の状況」参照
福祉交通システム部会	平成17年12月～平成19年3月	平成19年10月 「杉並区移動サービス情報センター もびーる」開設 (NPO法人へ運営委託) http://suginami-ido.info 【事業内容】 公共交通機関を使っての外出が難しい方、その家族や支援者等からの移動に関するさまざまな相談に対応しています。 
喫煙対策部会	平成15年5月～現在	詳細は、「現在取り組みを推進している主な部会の状況」参照
未成年者の飲酒・喫煙・薬物対策部会	平成17年7月～平成19年10月	「未成年者の飲酒・喫煙防止キャンペーン実施本部」設置により終了
孤立死防止対策検討部会	平成18年11月～平成19年3月	平成19年3月「孤立死未然防止対策の推進方針」策定 同年8月「孤立死未然防止連絡会」の設置により終了
自殺対策推進部会	平成20年6月～現在	詳細は、「現在取り組みを推進している主な部会の状況」参照
食育推進部会	平成21年3月～現在	詳細は、「現在取り組みを推進している主な部会の状況」参照

*「健康都市杉並庁内推進会議」：第3章 資料編参照

◎現在取り組みを推進している主な部会の状況

福祉のまちづくり部会

平成15年3月に「杉並区ユニバーサルデザインのまちづくり推進指針」を策定し、区の様々な計画に、ユニバーサルデザインの視点を取り入れることとし、区全体として推進しています。

平成17年6月には、「杉並区ユニバーサルデザイン総合学習モデル」を作成し、平成22年4月の「杉並区ユニバーサルデザインのまちづくり推進指針」の改定では、「心のバリアフリー」が新たに加われました。

区内でのバリアフリー化の状況については、対応を行っている店舗（バリアフリー協力店※）や施設等の情報を、杉並区バリアフリーマップ「いってきまっぷ」（下図）に掲載しています。

杉並区バリアフリーマップ
「いってきまっぷ」

<http://i-map.jp>

高齢者や障害者、小さな子ども連れの人など、すべての人がまちに出て、まちを楽しむためのきっかけとなる情報を提供しています。

ホームページの運営管理は、NPO法人が行っています。

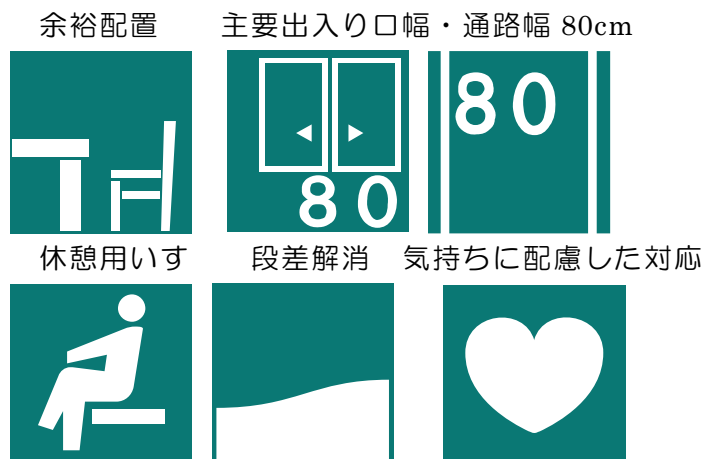


※「バリアフリー協力店」とは

高齢者も障害者も、車椅子で出かけたり、手話で会話をしたりと、その人にあった生活を工夫していることを理解し、お客様への気配りや対応がやさしい誰もが安心して利用できるお店のことです。登録された協力店には、下図のようなステッカーとサインシールを交付しています。

【ステッカー】

【主なサインシールの例】



自殺対策推進部会

平成20年3月、自殺対策部会において「杉並区における自殺対策の方針」を策定しました。この方針のもとに、毎年5月と9月を「杉並区自殺予防月間（春・秋）」と定め、平成20年4月から、普及啓発を中心に自殺予防の取り組みを開始しました。それにあわせて、教育分野でも「いのちの教育月間」の取り組みを行っています。

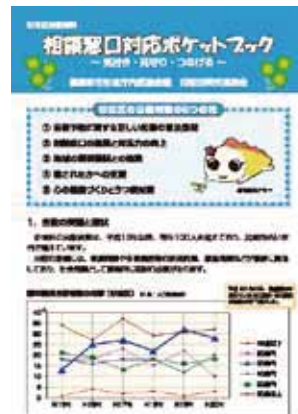
【杉並区自殺予防月間】イベントおよび相談窓口への利用者数

	H20		H21		H22		合計 (延人)
	春	秋	春	秋	春	秋	
講座・講演会	147	306	180	1,321	185	235	2,374
シンポジウム	—	—	90	—	93	—	183
その他	3,113	161	378	92	34	428	4,206
相談	55	68	117	138	202	150	730

【いのちの教育月間】

- 全小中学校で、生命尊重に関する道徳授業の充実を図るとともに、「赤ちゃんや動物とのふれあい体験」など、生命の尊重を実感できる体験授業を実施
- 「いのちの教育読書感想文コンクール」を実施

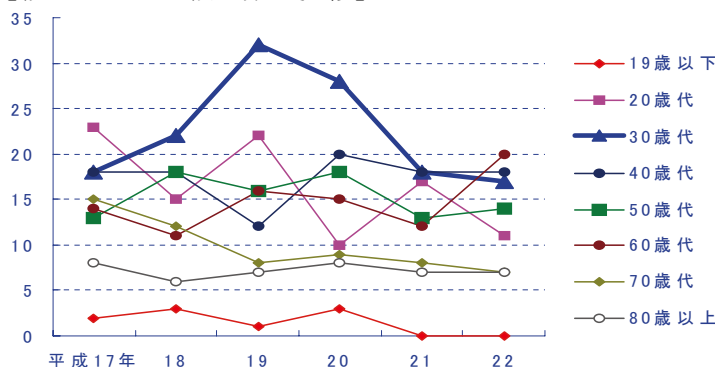
【ポスター・リーフレット】



ポスター「20 秋の自殺予防月間」

「自殺対策相談窓口ポケットブック」

【杉並区民の自殺者数の推移】



自殺者数の推移は、毎年100人を超えていましたが、平成22年末には100人未満となりました。特に30歳代の自殺者数が減少しています。

喫煙対策部会

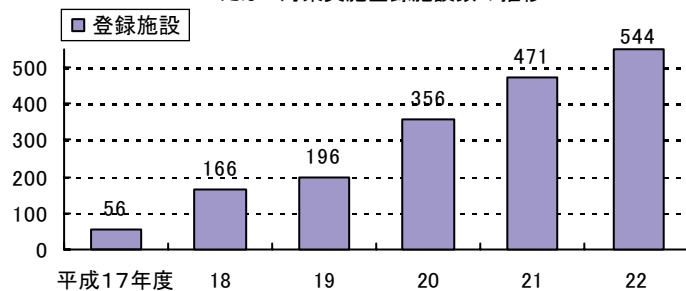
平成15年12月「杉並区における喫煙対策指針」を策定し、区立施設の分煙化を推進し、19年度末に全区立施設の分煙化を終了しました。

平成17年10月に「喫煙対策実施施設登録制度」を開始し、平成21年度には、471施設が登録しています（右下グラフ参照）。この制度は、区民の皆様に「たばこ対策実施施設」をお知らせし、健康を大切にしたい環境づくりを進めていくために、禁煙対策を実施している施設や飲食店等に登録をお願いしているものです。申請窓口は、杉並保健所健康推進課、各保健センターで、登録施設には、ステッカー（下図）が配布されます。



応援プレート

たばこ対策実施登録施設数の推移



食育推進部会

現在、保健所では、食からの区民の健康づくりに向け、地域の食環境づくりを通じて、生活習慣予防に取り組んでいます。これまでの健所・保健センターでの取り組みと学校教育を中心とした取り組みを下記に紹介します。なお、食育推進計画については現在検討中です。

【保健所・保健センターの取り組み】

- 平成20年2月に「杉並ウエストサイズ物語サイト」(<http://suginami-waistsize.jp>)を開設し、食生活を含む生活習慣改善のための情報提供を始めました。

【杉並ウエストサイズ物語サイトの内容】

- 生活習慣病について、メタボ予防の食生活・運動、おすすめヘルシー献立、健診案内、区内施設案内などのお役立ち情報
- 期間限定チャレンジャー支援について
- ウエストサイズコミュニティ（ブログ）
- ヘルシーメニュー推奨店一覧
- 「杉並トマト物語」：親子で育てるミニトマトレポート

【ステッカー・サイト内イメージ図の例】



【学校教育での取り組み】

- 学校給食を生きた教材として活用しながら、児童・生徒が健康的な食生活を営むことができる判断力を培い、食を通じて生命、自然を尊重する態度を養っています。三谷小学校に東京都より配置された栄養教諭を中心に、区立小学校における食育をさらに推進するため食育に関する研修、各学校の食育リーダーへの支援、指導教材の開発と配布、公開授業の実施等を通して食育を全校で組織的・計画的に進められるよう取り組んでいます。